

授業科目 リハビリテーション医学

【担当教員名】 真柄 彰		対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・ｽﾎﾟｰﾂ
		開講時期	前期	必修・選択	必修（理学・作業・言語）・選択（ｽﾎﾟｰﾂ）
		単位数	1	時間数	15
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】					
リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学、基本的な診断学、治療学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】					
代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解し、具体的な治療内容についても説明できるようになる。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	脳卒中（１）				講義
2	脳卒中（２）				講義
3	パーキンソン病				講義
4	神経筋疾患・脳性麻痺				講義
5	関節リウマチ				講義
6	糖尿病				講義
7	末梢循環障害・義肢				講義
【使用図書】					
教科書 (必ず購入する書籍)		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
		リハビリテーション医学テキスト 第2版 三上 真弘・石田 輝（編）南江堂 5,565円			
参考書		目でみるリハビリテーション医学「第2版」 上田 敏 財団法人 東京大学出版会 3,914円			
その他の資料					
【評価方法】 定期試験		【履修上の留意点】			